



歴史と町並みを探訪する
長野県の街道
～北国街道～

写真：海野宿(東御市)

長野県大阪観光情報センター

〒530-0001

大阪市北区梅田1-3-1-800大阪駅前第一ビル8F

TEL06-6341-8205 FAX06-6456-2889



この道はどこに続く道だろう。

江戸時代に整備された旧街道。

現在も、長野県はもちろん全国各地に残っています。

列車も無ければ車もない時代、街道の果たす役割は大変重要なものでした。

急峻な道や宿場町…一步、また一步と目的地に近づいていくというのも、なかなか良いもの。

いつもは乗り物で通り過ぎてしまう様な場所も、ゆっくり歩けば普段気付かないものに出会えるかもしれません。

・・・ちょっと歩いてみたいですね？

それでは、歴史ロマンあふれる長野県の街道、ご紹介します。



写真: 小諸宿(小諸市)

北国街道

北国街道は佐渡の金銀の輸送に使われた『金の道』。
そして善光寺へ参拝するための『信仰の道』。
宿駅などが整備され、五街道に次いで重要視された街道でした。

千曲川に寄り添うように伸び、長野県から新潟県、北陸に至りま
す（終点についてはいくつか説があります）。
北陸の大名が参勤交代に使っていたこともあり、行程のここそこ
に加賀の大名行列にゆかりある話が残ります。

善光寺を通らないで迂回する北国東脇往還は、真田氏の城下町・
松代を經由していきます。
復元された城跡や博物館、大本営跡など、時代のかげらに触れる
ことができます。

時には温泉に入ったりして無理せず、ゆっくり、てくてくと。
風光明媚な北国街道の旅へ出発です。



写真：上田宿(上田市)

中山道 長野県内の宿場一覽

追分宿

小諸宿

田中宿

海野宿

上田塾

坂木宿

上戸倉宿

下戸倉宿

矢代宿

篠ノ井追分宿

丹波島宿

善光寺宿

新町宿

牟礼宿

古間宿

柏原宿

野尻宿

※東脇往還

松代宿

川田宿

福島宿

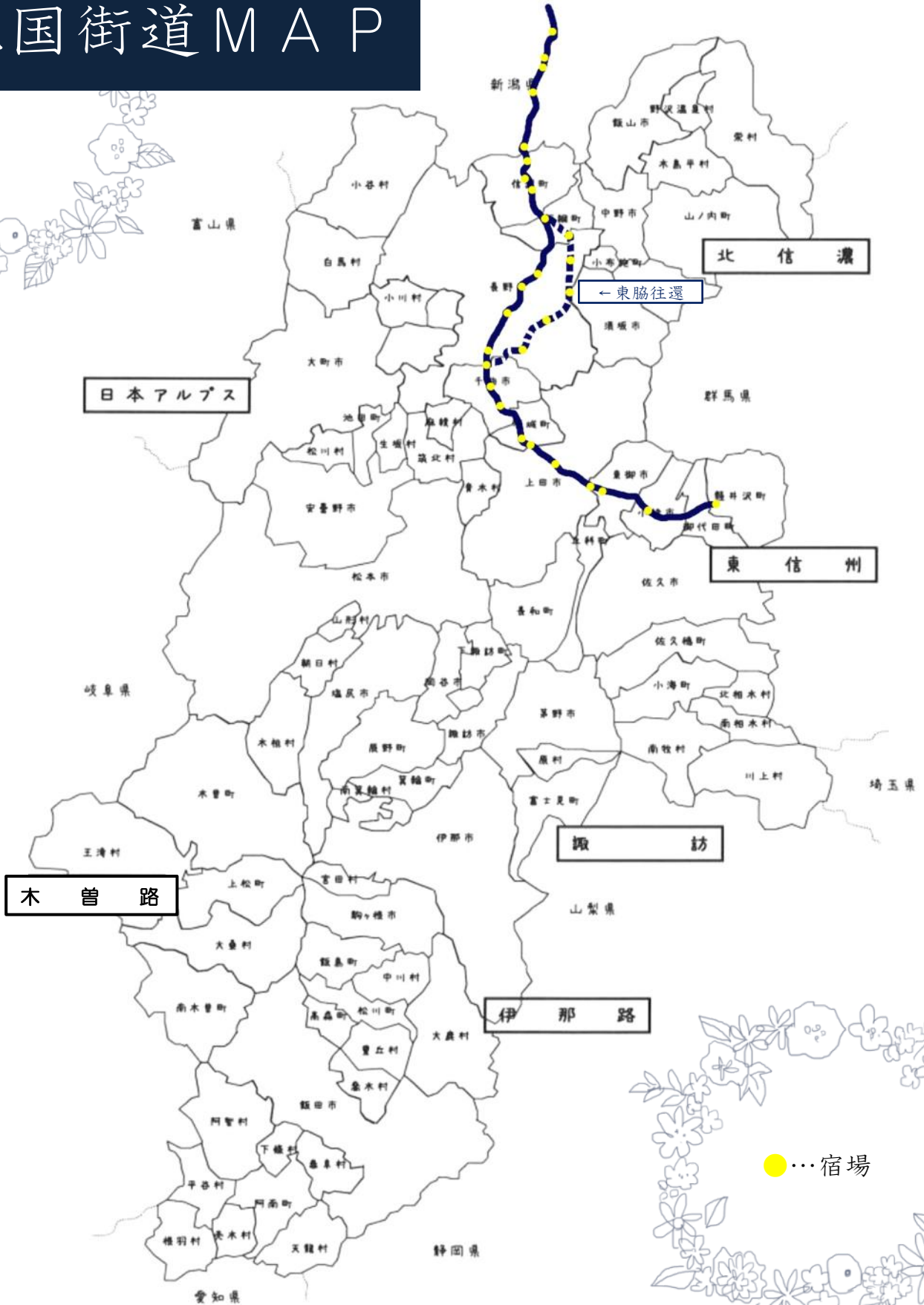
長沼宿

神代宿



写真：海野宿(東御市)

長野県内 北国街道MAP



追分宿～田中宿

田中宿(東御市)

大洪水・大火両方に見舞われた宿場。現在まで残る面影は少ないですが、美しく整備された道路に時代の移り変わりを感じます。



小諸宿(小諸市)

城下町として、宿場として経済的にも栄えた町。今でも街道沿いは往時の面影が残ります。



光岳寺(小諸市)

徳川、松平、牧野各家と深い関わりを持った由緒深い寺院です。総門は小諸城足柄門を移築したもので、北国街道に面して佇みます。



追分宿(軽井沢町)

北国街道と中山道の分岐点にある宿場で、今も宿場の雰囲気を残しています。当時の原型をとどめている枳形の茶屋や宿場の入り口の郷土館など、歴史と文化を伝える宿場です。



雷電の生家(東御市)

天下第一流力士とうたわれた雷電は、明和4年(1767年)に誕生し、21年間の相撲勝率は9割6分2里でした。



懐古園(小諸市)

小諸城址懐古園。春は桜、秋は紅葉、古城の苔むした野面積みの石垣に美しく映え、訪れる人を魅了します。



小諸宿本陣(小諸市)

参勤交代の諸大名が宿泊した由緒ある建物です。小諸駅から歩いて3分の距離に移築されました。平成24年より「城下町にざわい協議会」で実験的に開館しています。



追分の分かれ(軽井沢町)

北国街道と中山道の分岐点。道標や常夜灯、地蔵なども残ります。ここから西へ向かって北国街道をご紹介します。

海野宿～坂木宿



坂木宿(坂城町)
昔は旅籠や遊郭が軒を連ねたそうです。当時は「坂木」と表され、「坂城」となったのは明治以降なのだそうです。



上田宿(上田市)
真田氏の城下町・上田。柳町、紺屋町など宿場の雰囲気を感じられる通りが残ります。



池波正太郎真田太平記念館(上田市)
作家・池波正太郎氏と「真田太平記」の魅力を紹介する施設です。



白鳥神社(東御市)
海野宿の入り口にある神社。立派なご神木の他、大木が作る木陰が涼しげです。



上田城跡(上田市)
徳川軍勢を撃退した名城・上田城も、今では市民に親しまれる憩いの公園。四季折々のイベントが開催されます。



海野宿(東御市)
うだつの上がる美しい白壁の民家に海野格子、風に揺れる柳の木にサラサラ流れる用水路。大切に保存されている美しい宿場町です。

矢代宿～善光寺宿 (東脇往還) 松代宿～福島宿

福島宿(須坂市)
大笹街道起点の宿場。こちらの布野渡はめったに川留めにならなかったため、丹波島渡が川留めになるとこちらの松代道が利用されました。

川田宿(長野市)
千曲川の氾濫で壊滅し、現在地へ移ったとされる宿場です。印象的な町並みが続き、当時の雰囲気を感じられます。

松代宿(長野市)
真田氏の城下町・松代。城跡があり、武家屋敷が残り、歴史が感じられる街です。街道らしい風景はあまりありませんが、幕末や戦時中など、節目の時代の遺構が残ります。

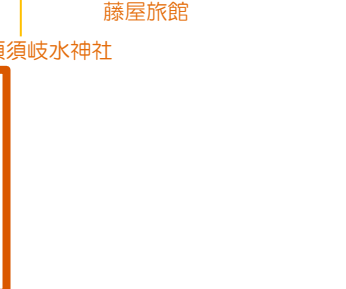
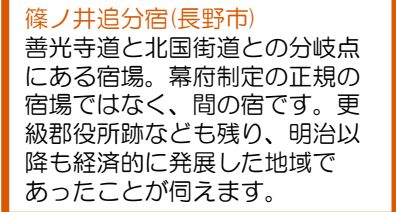
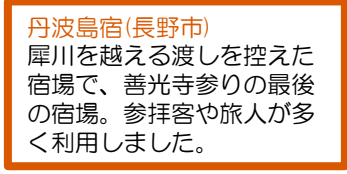
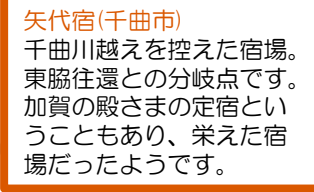
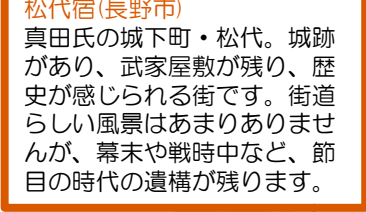
松代藩文武学校(長野市)
松代藩主が建てた、当時としては近代的な学校でした。文学所、剣術所、柔道所など、当時のままの姿が残る貴重な遺構です。

矢代宿(千曲市)
千曲川越えを控えた宿場。東脇往還との分岐点です。加賀の殿さまの定宿ということもあり、栄えた宿場だったようです。

丹波島宿(長野市)
犀川を越える渡しを控えた宿場で、善光寺参りの最後の宿場。参拝客や旅人が多く利用しました。

篠ノ井追分宿(長野市)
善光寺道と北国街道との分岐点にある宿場。幕府制定の正規の宿場ではなく、間の宿です。更級郡役所跡なども残り、明治以降も経済的に発展した地域であったことが伺えます。

善光寺宿(長野市)
現在の藤屋旅館を本陣とし、善光寺の門前に栄えた宿場。国宝・善光寺への石畳の参道は、今も昔も多くの参拝客が歩きます。



新町宿～牟礼宿 (東脇往還)長沼宿～神代宿

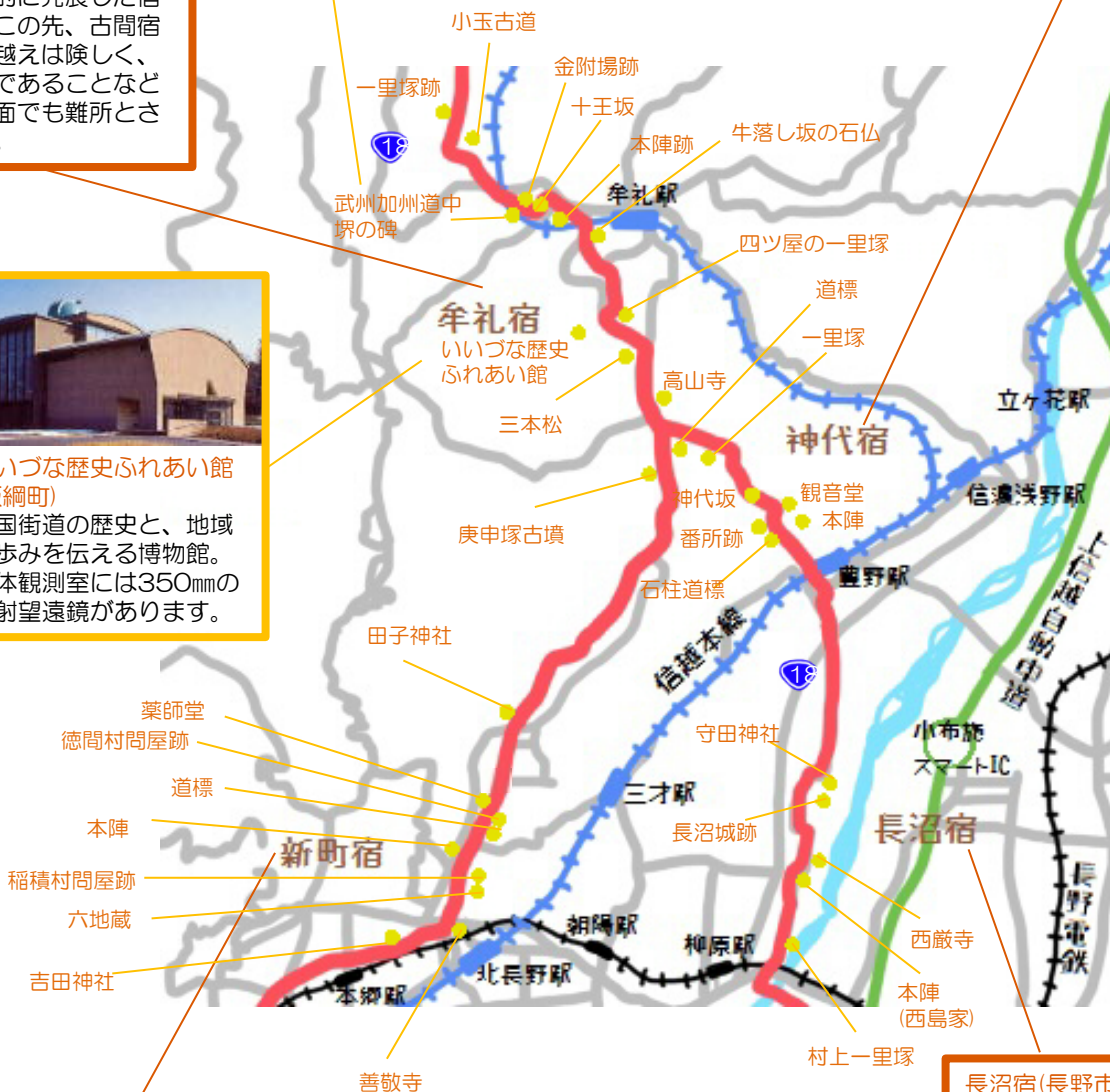
牟礼宿(飯綱町)
牟礼宿は加賀と江戸のちょうど中間地点であり、加賀の殿さまは到着すると、加賀と江戸に連絡をよこしていたと伝えられます。この地域で経済的・政治的に発展した宿場です。この先、古間宿までの峠越えは険しく、豪雪地帯であることなど気候的な面でも難所とされました。

武州加州道中堺の碑(飯綱町)
江戸と加賀の中間点に位置することを示した石碑。

神代宿(長野市)
交通の要衝となった宿場町。現在の豊野の辺りで、飯山道との交通の要衝でした。



いづな歴史ふれあい館(飯綱町)
北国街道の歴史と、地域の歩みを伝える博物館。天体観測室には350mmの反射望遠鏡があります。



新町宿(長野市)
稲積村・徳間村・東条村の山村で一つの宿場として発展しました。現在は住宅街と言った様相ですが、当時の面影を感じさせるものもちらほら残ります。

長沼宿(長野市)
長沼藩の城下町として栄えた宿場。千曲川の水害に何度も立ち向かった宿場で、並ぶ家々にも水害に対する工夫が残ります。

古間宿～野尻宿



関川関所(新潟県妙高市)
 国境に設置された関所。当時をそのまま再現した道の歴史館があります。文献や資料などが展示されており、当時の様子を学ぶことができます。



一茶旧宅(信濃町)
 その俳句からは想像がつかない波乱万丈な人生を歩んだ小林一茶。その終焉の地がこの土蔵です。

古間宿(信濃町)
 街並みはあまり残りませんが、交通の要衝として主に商人の利用が多かった宿場です。古間宿・牟礼宿間は信越国境随一の難所とされていました。



野尻宿(信濃町)
 県内北国街道最北端の宿場です。地震と大火で宿場の姿は失われましたが、現在は高原リゾートとして多くの観光客で賑わいます。



一茶の墓(信濃町)
 素朴で面白い味のある俳句を多く残した小林一茶の墓。句碑も多く残ります。



柏原宿(信濃町)
 小林一茶のふるさと。柏原宿本陣は御門や御殿が設けられ、御殿の天井は加賀藩の紋所「梅鉢」の格天井で飾られていました。

北国街道沿い市町村 問合せ先

長野県から新潟県に向かって通る順番に…

軽井沢町

軽井沢観光会館 TEL：0267-42-5538

小諸市

小諸市観光案内所 TEL：0267-22-0568

東御市

東御市観光協会 TEL：0268-62-1111

上田市

上田観光コンベンション協会 TEL：0268-22-4100

坂城町

ステキさかき観光協会 TEL：0268-82-3111

千曲市

千曲市観光協会 TEL：026-275-1326

長野市

ながの観光コンベンションビューロー TEL：026-223-6050

松代観光案内所 TEL：026-290-6400

須坂市

須坂市観光協会 TEL：026-215-2225

飯綱町

飯綱町観光協会 TEL：026-253-7788

信濃町

信濃町観光協会 TEL：026-255-3226

新潟県妙高市

妙高市観光協会 TEL：0255-86-3911

せっかくなので
観光しながら
ホイサッサ!

温泉やグルメなども
楽しんで行って下さい

